

■2010～2020 年度の主な事業

事業名称

①九州大谷真宗研究所設立記念講演会

(2010 年度) 研究所の設立にあたり、その存在の内外への周知と研究所の発展を願い、設立記念講演会を実施した。古田和弘本学名誉学長に、「時機相応の営為—九州大谷真宗研究所設立に寄せて—」の講題で講演をいただいた。後日(2010 年 11 月 2 日)、講演録を発行した。

日時:2010 年 6 月 11 日(金)15:00～17:00

②教化講習会

真宗研究所の中心的事業として、本山からの助成と九州連区各教区の後援を受けて 2010 年度よりはじまった事業である。連区内の有教師を対象に、「親鸞聖人の顕らかにされた教法に出会い、仏教の叡智に基づいてはつらつたる自己を明らかにする人物」、「回心に基づいた説法・法話の出来る人物」を養成することを目的に実施された。

第 1 期:2010～2011 年度 15 名

第 2 期:2012～2013 年度 15 名

第 3 期:2014～2015 年度 14 名

第 4 期:2016～2017 年度 12 名

第 5 期:2018～2019 年度 13 名

第 6 期:2020～2021 年度 9 名

③研修員制度

教化講習会修了者を対象に、引き続き学びを継続していただくことを目的として、研修員制度を実施した。

第 1 期:2012～2013 年度 10 名

第 2 期:2014～2015 年度 7 名

第 3 期:2016～2017 年度 4 名

第 4 期:2018～2019 年度 2 名

第 5 期:2020～2021 年度 8 名

④大谷派教師検定準備学習会

連区坊守会の要請を受けて 2000 年度より毎年行われている大谷派教師検定準備学習会を、真宗研究所の設立に伴い 2010 年度より研究所事業として実施している。

第 11 回(2010 年度)2011 年 2 月 15 日(火)～24 日(木)

第 12 回(2011 年度)2012 年 2 月 14 日(火)～23 日(木)

第 13 回(2012 年度)2013 年 2 月 12 日(火)～21 日(木)

第 14 回(2013 年度)2014 年 2 月 12 日(水)～21 日(金)

- 第 15 回(2014 年度)2015 年 2 月 17 日(火)～26 日(木)
- 第 16 回(2015 年度)2016 年 2 月 16 日(火)～25 日(木)
- 第 17 回(2016 年度)2017 年 2 月 14 日(火)～23 日(木)
- 第 18 回(2017 年度)2018 年 2 月 13 日(火)～22 日(木)
- 第 19 回(2018 年度)2019 年 2 月 12 日(火)～21 日(木)
- 第 20 回(2019 年度)2020 年 2 月 12 日(水)～21 日(金)
- 第 21 回(2020 年度)2021 年 2 月 16 日(火)～25 日(木)

⑤真宗シンポジウム

第 5 回真宗シンポジウム(2010 年度)

「愚禿釋親鸞」を開く

日時:2011 年 2 月 13 日(日)15:50～17:00

第 6 回真宗シンポジウム(2011 年度)

「九州大谷真宗保育研究会」設立記念シンポジウム

日時:2011 年 12 月 23 日(金・祝)13:00～16:30

第 7 回真宗シンポジウム

「その人らしい「死」を支える」(2012 年度)

日時:2013 年 2 月 5 日(火)13:00～15:30

第 8 回真宗シンポジウム

「演劇は教育である—「演劇と教育」の可能性を問う—」(2013 年度)

日時:2014 年 2 月 26 日(水)13:00～16:00

第 9 回真宗シンポジウム

「日常の中の真宗保育」(2014 年度)

日時:2015 年 2 月 15 日(日)13:00～16:30

第 10 回真宗シンポジウム

「その人らしい「生」を支える～介護の力は地域の力～」(2015 年度)

日時:2016 年 2 月 14 日(日)13:00～15:30

第 11 回真宗シンポジウム

「言葉に出会う～光と闇～」(2017 年度)

日時:2018 年 2 月 17 日(土)13:00～15:30

第 12 回真宗シンポジウム

「宗教と保育」

日時:2019 年 2 月 27 日(水)14:00～16:00

第 13 回真宗シンポジウム

「「安心して暮らせる地域を考える」～人生の最終段階に寄り添う支援とは～」

日時:2020 年 2 月 8 日(土)13:00～15:30